

職員団体との意見交換会の議事要旨

(開催日時)

平成27年4月13日(月) 9:45~10:44(59分)

(開催場所)

札幌第1合同庁舎15階1・2号会議室

(出席者)

当局側(北海道開発局)

山崎 弘善(開発監理部長)、對馬 一修(開発監理部次長)、
滝口 敦嗣(人事課長)、松山 憲夫(職員課長)、
大塚 茂伸(人事課人事企画官)、矢野 政明(人事課人事対策官)、
村越 慶次(人事課長補佐)、越智 俊光(人事課長補佐)、
笠井 和宏(職員課長補佐)、上野 稔和(職員課長補佐)

職員団体側(全北海道開発局労働組合)

熊倉 輝人(書記長)、服部 雅欣(中央執行委員(組織部長))

(議題)

2015年統一要求について

(要旨)

<人事評価>

(職員団体) 評価者との面談において、依然として「目標を押しつけられた、目標を一方的に変更された」との意見があるが、当局の考えを聞きたい。

(当局) 目標設定の仕方については、評価者に対して、これまでも研修会等で指導してきているところであるが、引き続き適切に指導していきたい。

(職員団体) 評価結果について、透明性を確保するため、個別評語を含めた全面開示を求める。

(当局) 国土交通省人事評価実施規程において「能力評価及び業績評価の全体評語を開示するものとする。」とされており、それに基づき、適正に実施しているところである。

<職員の健康安全管理>

(職員団体) 職場において、健康安全管理に対する意識が定着していない。当局の考えを聞きたい。

(当局) 職員の健康管理については、当局として各種取組を行い、意識の啓発等を図っているところであるが、職員自身も自分の健康管理に留意することも重要であると考えている。

(職員団体) 健康安全管理について、職場において管理者と職員が議論し、職員の意見を聞くことができるよう、健康安全管理に関する会議等の設置を求める。

(当局) 当局としては、専用のメールボックスを設置するなどにより、年間を通じて職員から意見を受け付けており、職員の意見を聞くための措置は十分機能を発揮していることから、会議等の設置は考えていない。

<賃金引き上げ>

(職員団体) 賃金引き上げは、職員の士気の向上にも繋がる重要なものである。当局の考えを聞きたい。

(当局) 公務員の給与は、人事院勧告をもとに国会において決定されるものであるが、職員にとって勤務の対価であり、勤務条件の重要な要素をなすものであ

ると認識している。

<人事異動>

(職員団体) 人事異動について、技官ポストへ配置される事務官に対する説明や配慮が不足しているという意見がある。当局の考えを聞きたい。

(当局) 人事異動に当たっては、丁寧な対応を心懸けるなど、引き続き適切に行っていきたい。

※文責は北海道開発局当局(今後修正があり得る)